

「第3次健康くさつ21」における国の数値目標の対応検討について

数値目標項目については、「健康日本21(第3次)」を基に検討し、本市において、情報収集可能な項目を位置づけました。
赤字については、国の数値目標を市で置き換えた項目となります。

国					
健康日本21(第3次)					
健康日本21(第3次)(目標指標:51個)+第4次食育基本計画(目標指標:24個)					
(1)健康寿命の延伸と健康格差の縮小					
NO.	目標項目	指標	目標値	出典先	備考
1	①健康寿命の延伸	日常生活に制限のない期間の平均	平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加(令和14年度)	国民生活基礎調査(大規模調査:3年ごと)の調査結果	
2	②健康格差の縮小	日常生活に制限のない期間の平均の下位4分の1の都道府県の平均	日常生活に制限のない期間の平均の上位4分の1の都道府県の平均の増加分を上回る下位4分の1の都道府県の平均の増加(令和14年度)	簡易生命表をもとに厚生労働科学研究において算出	

市				
第3次健康くさつ21(案)				
(目標指標:52個)				
基本目標				
NO.	数値目標項目	出典先	健康くさつ21(第2次)から継続指標	備考
1	健康寿命の延伸	健康づくり支援資料集(滋賀県)、(市独自の算出)	●	

(2)個人の行動と健康状態の改善					
2-1.生活習慣の改善					
(1)栄養・食生活					
NO.	目標項目	指標	目標値	出典先	備考
3	①適正体重を維持している者の増加(肥満、若年女性のやせ、低栄養傾向の高齢者の減少)	BMI18.5以上25未満(65歳以上はBMI20を超え25未満)の者の割合(年齢調整値)	66%(令和14年度)	国民健康・栄養調査 ※20歳以上	
4	②児童・生徒における肥満傾向児の減少	児童・生徒における肥満傾向児の割合	令和5年度から開始する第2次成育医療等の提供に関する施策の総合的な推進に関する基本的な方針(以下「第2次成育医療等基本方針」という。)に合わせて設定	学校保健統計調査 ※評価には10歳(小学5年生)男女総計の割合を用いる予定	
5	③バランスの良い食事を摂っている者の増加	主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合	50%(令和14年度)	国民健康・栄養調査	
6	④野菜摂取量の増加	野菜摂取量の平均値	350g(令和14年度)	国民健康・栄養調査	
7	⑤果物摂取量の改善	果物摂取量の平均値	200g(令和14年度)	国民健康・栄養調査 ※20歳以上	
8	⑥食塩摂取量の減少	食塩摂取量の平均値	7g(令和14年度)	国民健康・栄養調査 ※20歳以上	
第4次食育基本計画<食と環境>より移行					

基本的な方向1:個人の行動と健康状態の改善				
施策1.生活習慣の改善				
(1)栄養・食生活				
NO.	数値目標項目	出典先	健康くさつ21(第2次)から継続指標	備考
2	適正体重を維持している者の増加(BMI18.5以上25未満(65歳以上はBMI20を超え25未満)の者の割合)	滋賀の健康・栄養マップ調査	●	
3	児童・生徒における肥満傾向児の減少(小学5年生肥満度20以上の子どもの減少)	草津市小・中学校保健統計	●	
4	食生活でバランスのとれた食事に気をつけている人の割合の増加	滋賀の健康・栄養マップ調査、(市民の健康に関するアンケート調査(草津市))	●	「主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日」の現状値なし。
5	野菜摂取量の平均値		●	
6	果物摂取量の平均値		●	
7	食塩摂取量の平均値	滋賀の健康・栄養マップ調査	●	
8	食育に関心を持っているの割合		●	
9	朝食又は夕食を家族と一緒に食べる「共食」の回数		●	
10	朝食を欠食する子供の割合	「学校における食育の日の取り組み調査結果」、「滋賀県スポーツ健康課による調査」	●	
11	朝食を欠食する若い世代の割合	市民の健康に関するアンケート調査(草津市)	●	

(2)身体活動・運動					
NO.	目標項目	指標	目標値	出典先	備考
9	①日常生活における歩数の増加	1日の歩数の平均値(年齢調整値)	7,100歩(令和14年度)	国民健康・栄養調査	
10	②運動習慣者の増加	運動習慣者の割合(年齢調整値)	40%(令和14年度)	国民健康・栄養調査 ※1回30分以上の運動を週2回以上実施し、1年以上継続している者の割合を集計	
11	③運動やスポーツを習慣的に行っていないこどもの減少	1週間の総運動時間(体育授業を除く。)が60分未満の児童の割合	第2次成育医療等基本方針に合わせて設定	スポーツ庁 全国体力・運動能力、運動習慣等調査 ※各曜日の回答の合計(総運動時間)が60分未満の割合を集計	
生活機能の維持・向上より移行					

(2)身体活動・運動					
NO.	数値目標項目	出典先	健康くさつ21(第2次)から継続指標	備考	
12	徒歩10分のところへ徒歩で行く人の割合	滋賀の健康・栄養マップ調査、(市民の健康に関するアンケート調査(草津市))		「1日の歩数の平均値」の現状値なし。	
13	運動習慣者の割合	滋賀の健康・栄養マップ調査	●		
14	運動やスポーツを習慣的に行っていないこどもの減少(公立中学生・公立高校生の運動部加入率の増加)	「草津市スポーツ推進計画」(草津市のスポーツ推進に関する市民アンケート調査)	●	「1週間の総運動時間が60分未満の児童」の現状値なし。	
15	足腰に痛みのある高齢者の人数の割合	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査(市民の健康に関するアンケート調査(草津市))	●		

(3)休養・睡眠					
NO.	目標項目	指標	目標値	出典先	備考
12	①睡眠で休養がとれている者の増加	睡眠で休養がとれている者の割合(年齢調整値)	80%(令和14年度)	国民健康・栄養調査 ※睡眠で休養が「充分とれている」又は「まあまあとれている」と回答した者を集計予定	
13	②睡眠時間が十分に確保できている者の増加	睡眠時間が6～9時間(60歳以上については、6～8時間)の者の割合(年齢調整値)	60%(令和14年度)	国民健康・栄養調査 ※新規集計予定	
14	③週労働時間60時間以上の雇用者の減少	週労働時間40時間以上の雇用者のうち、週労働時間60時間以上の雇用者の割合	5%(令和7年)	総務省 労働力調査(年次) ※毎年1月～12月分のデータを集計	市町別での集計が行われておらず、アンケートでの把握も難しいため、除外。

(3)休養・睡眠					
NO.	数値目標項目	出典先	健康くさつ21(第2次)から継続指標	備考	
16	睡眠で休養が十分に取れている者の割合	滋賀の健康・栄養マップ調査	●	「睡眠による休養を十分に取れていない人の割合の減少」から算出。	
17	睡眠時間が6～9時間(60歳以上については、6～8時間)の者の割合	市民の健康に関するアンケート調査(草津市)			

(4)飲酒					
NO.	目標項目	指標	目標値	出典先	備考
15	①生活習慣病(NCDs)のリスクを高める量を飲酒している者の減少	1日当たりの純アルコール摂取量が男性40g以上、女性20g以上の者の割合	10%(令和14年度)	国民健康・栄養調査	
16	②20歳未満の者の飲酒をなくす	中学生・高校生の飲酒者の割合	0%(令和14年度)	厚生労働科学研究による調査 ※この30日間で1日でも飲酒した者の割合を算出 ※中学1～3年・高校1～3年の男女の平均	

(4)飲酒					
NO.	数値目標項目	出典先	健康くさつ21(第2次)から継続指標	備考	
18	1日当たりの純アルコール摂取量が男性40g以上、女性20g以上の者の割合	滋賀の健康・栄養マップ調査	●		
19	未成年者の飲酒者の割合	滋賀の健康・栄養マップ調査	●	「中学生・高校生」→「未成年者」に変更。	

(5)喫煙					
NO.	目標項目	指標	目標値	出典先	備考
17	①喫煙率の減少(喫煙をやめた者がやめる)	20歳以上の者の喫煙率	12%(令和14年度)	国民健康・栄養調査 ※たばこ「毎日吸っている」又は「時々吸う日がある」と回答した者を集計 ※たばこは紙巻きたばこ、加熱式たばこ、その他のことをいう(電子たばこは含まない)。	
18	②20歳未満の者の喫煙をなくす	中学生・高校生の喫煙者の割合	0%(令和14年度)	厚生労働科学研究による調査 ※この30日間で1日以上紙巻きたばこ又は加熱式たばこを喫煙した者の割合を算出 ※中学1～3年・高校1～3年の男女の平均	
19	③妊娠中の喫煙をなくす	妊婦の喫煙率	第2次成育医療等基本方針に合わせて設定 →8月末時点未公表	こども家庭庁 母子保健課調査 ※乳幼児健康診査問診回答状況(全国) ※「妊娠中、お子さんのお母さんは喫煙をしていましたか。」の項目で把握【妊娠中に喫煙がありと回答した人数/全回答者×100(分母に無回答は含まない。)]	
COPDから移行					

(5)喫煙				
NO.	数値目標項目	出典先	健康くさつ21(第2次)から継続指標	備考
20	20歳以上の者の喫煙率	滋賀の健康・栄養マップ調査	●	
21	未成年者の喫煙者の割合	滋賀の健康・栄養マップ調査	●	「中学生・高校生」→「未成年者」に変更。
22	妊婦の喫煙率	「すこやか訪問票」(妊娠届提出時、面接時アンケート)	●	
23	COPDの死亡数(性別死因別死亡数)	南部健康福祉事務所事業年報		「COPDの死亡率」の現状値なし。

(6)歯・口腔の健康					
NO.	目標項目	指標	目標値	出典先	備考
20	①歯周病を有する者の減少	40歳以上における歯周炎を有する者の割合(年齢調整値)	40%(令和14年度)	歯科疾患実態調査	
21	②よく噛んで食事ができる者の増加	50歳以上における阻齧良好者の割合(年齢調整値)	80%(令和14年度)	国民健康・栄養調査 ※「何でもかんで食事ができる」と回答した者(50歳以上)の割合を集計予定	
22	③歯科検診の受診者の増加	過去1年間に歯科検診を受診した者の割合	95%(令和14年度)	歯科疾患実態調査又は国民健康・栄養調査(調整中)	

(6)歯・口腔の健康				
NO.	数値目標項目	出典先	健康くさつ21(第2次)から継続指標	備考
24	40歳以上における歯周炎を有する者の割合	「節目歯科健康診査」の健診結果	●	
25	阻齧良好者の割合(50歳以上におけるかむことに満足している人の割合)		●	
26	歯科健診を年1回以上、受診した者の割合	市民の健康に関するアンケート調査(草津市)	●	

2-2. 生活習慣病(NCDs)の発症予防と重症化予防

(1)がん

NO.	目標項目	指標	目標値	出典先	備考
23	①がんの年齢調整罹患率の減少	がんの年齢調整罹患率(人口10万人当たり)	減少(令和10年度)	全国がん登録 ※各年(1~12月)の罹患データをおおよそ3年後に公表、全数調査	市町別での集計が行われておらず、アンケートでの把握も難しいため、除外。
24	②がんの年齢調整死亡率の減少	がんの年齢調整死亡率(人口10万人当たり)	減少(令和10年度)	がん統計 ※毎年1~12月のデータを集計、全数調査	
25	③がん検診の受診率の向上	がん検診の受診率	60%(令和10年度)	国民生活基礎調査(大規模調査:3年ごと) ※胃がん、肺がん、大腸がん、乳がんは40~69歳、子宮頸がんは20~69歳 ※健診等(健康診断、健康診査及び人間ドック)において受診したものを含む。	

①市民全てのがん検診受診率
※アンケート要

②市実施のがん検診のみの受診率
(従来の受診率)

施策2. 生活習慣病の発症予防と重症化予防

(1)がん

NO.	数値目標項目	出典先	健康くさつ21(第2次)から継続指標	備考
-----	--------	-----	--------------------	----

27	悪性新生物の年齢調整死亡率	南部健康福祉事務所事業年報		
28	①がん検診(市民全て)			
	①がん検診 ア)胃がん	市民の健康に関するアンケート調査(草津市)		
	①がん検診 イ)肺がん			
	①がん検診 ウ)大腸がん			
	①がん検診 エ)子宮頸がん			
	①がん検診 オ)乳がん			
29	②市の検診のみ			
	②市の検診のみ ア)胃がん	草津市で実施する各がん検診の受診率		
	②市の検診のみ イ)肺がん			
	②市の検診のみ ウ)大腸がん			
	②市の検診のみ エ)子宮頸がん			
	②市の検診のみ オ)乳がん			

(2)循環器病					
NO.	目標項目	指標	目標値	出典先	備考
26	①脳血管疾患・心疾患の年齢調整死亡率の減少	脳血管疾患・心疾患の年齢調整死亡率(人口10万人当たり)※男性	減少(令和10年度)	人口動態統計(確定数) ※毎年1～12月のデータを集計	
27	②高血圧の改善	収縮期血圧の平均値(40歳以上、内服加療中の者を含む。)(年齢調整値)	ベースライン値から5mmHgの低下(令和14年度)	国民健康・栄養調査 ※血圧を下げる薬の使用者含む ※40歳以上を集計予定	
28	③脂質(LDLコレステロール)高値の者の減少	LDIコレステロール160mg/dl以上の者の割合(40歳以上、内服加療中の者を含む。)(年齢調整値)	ベースライン値から25%の減少(令和14年度)	国民健康・栄養調査 ※コレステロールを下げる薬又は中性脂肪(トリグリセライド)を下げる薬の使用者含む ※40歳以上を集計予定	
29	④メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の人数(年齢調整値)	令和6年度から開始する第4期医療費適正化計画(以下「第4期医療費適正化計画」という。)に合わせて設定	特定健康診査・特定保健指導の実施状況	
30	⑤特定健康診査の実施率の向上	特定健康診査の実施率	第4期医療費適正化計画に合わせて設定		
31	⑥特定保健指導の実施率の向上	特定保健指導の実施率	第4期医療費適正化計画に合わせて設定		

(2)循環器病				
NO.	数値目標項目	出典先	健康くさつ21(第2次)から継続指標	備考
30	脳血管疾患・心疾患の年齢調整死亡率の減少	南部健康福祉事務所事業年報		
31	収縮期血圧の平均値(特定健診受診者)		●	
32	LDIコレステロール160mg/dl以上の者の割合の減少(40歳以上、内服加療中の者を含む。)(特定健診受診者)	「特定健康診査」「後期高齢者健康診査」の健診結果	●	
33	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の人数(特定健診受診者)		●	
34	特定健康診査の実施率	特定健診・特定保健指導進捗・実績管理表(県国保連合会)	●	
35	特定保健指導の実施率		●	

(3)糖尿病					
NO.	目標項目	指標	目標値	出典先	備考
32	①糖尿病の合併症(糖尿病腎症)の減少	糖尿病腎症の年間新規透析導入患者数	12,000人(令和14年度)	日本透析学会「わが国の慢性透析療法の現況」	
33	②治療継続者の増加	治療継続者の割合	75%(令和14年度)	国民健康・栄養調査	
34	③血糖コントロール不良者の減少	HbA1c8.0%以上の者の割合	10%(令和14年度)	NDBオープンデータ	
35	④糖尿病有病者の増加の抑制	糖尿病有病者数(糖尿病が強く疑われる者)の推計値	1,350万人(令和14年度)	国民健康・栄養調査	
再掲29	⑤メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少(再掲)	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の人数(年齢調整値)	第4期医療費適正化計画に合わせて設定	再掲	循環器病にて対応
再掲30	⑥特定健康診査の実施率の向上(再掲)	特定健康診査の実施率	第4期医療費適正化計画に合わせて設定	再掲	循環器病にて対応
再掲31	⑦特定保健指導の実施率の向上(再掲)	特定保健指導の実施率	第4期医療費適正化計画に合わせて設定	再掲	循環器病にて対応

(3)糖尿病				
NO.	数値目標項目	出典先	健康くさつ21(第2次)から継続指標	備考
36	糖尿病腎症の年間新規透析導入患者数の減少(特定健診受診者)		●	
37	治療継続者の割合(特定健診受診者)		●	
38	HbA1c8.0%以上の者の割合(特定健診受診者)	「特定健康診査」「後期高齢者健康診査」の健診結果	●	
39	糖尿病有病者の増加抑制(特定健診受診者)		●	

(4)COPD					
NO.	目標項目	指標	目標値	出典先	備考
36	①COPDの死亡率の減少	COPDの死亡率(人口10万人当たり)	10.0(令和14年度)	人口動態統計(確定数) ※毎年1月～12月分のデータを集計	喫煙へ移行

一(喫煙へ移行)				
NO.	数値目標項目	出典先	健康くさつ21(第2次)から継続指標	備考

2-3.生活機能の維持・向上					
NO.	目標項目	指標	目標値	出典先	備考
37	①ロコモティブシンドロームの減少	足腰に痛みのある高齢者の人数(人口千人当たり)(65歳以上)	210人(令和14年度)	国民生活基礎調査(大規模調査:3年ごと) ※「腰痛」が「手足の関節が痛む」のいずれかもしくは両方を選択した人の割合を集計	身体活動・運動へ移行
38	②骨粗しょう症検診受診率の向上	骨粗しょう症検診受診率	15%(令和14年度)	日本骨粗鬆症財団報告(翌々年春に報告(毎年))	市町別での集計が行われておらず、アンケートでの把握も難しいため、除外。
39	③心理的苦痛を感じている者の減少	K6(こころの状態を評価する指標)の合計得点が10点以上の者の割合	9.4%(令和14年度)	国民生活基礎調査	市町別での集計が行われておらず、アンケートでの把握も難しいため、除外。

一(身体活動・運動へ移行)				
NO.	数値目標項目	出典先	健康くさつ21(第2次)から継続指標	備考

(3)社会環境の質の向上

3-1.社会とのつながり・こころの健康の維持及び向上

NO.	目標項目	指標	目標値	出典先	備考
40	①地域の人々とのつながりが強いと思う者の増加	地域の人々とのつながりが強いと思う者の割合	45%(令和14年度)	国民健康・栄養調査	
41	②社会活動を行っている者の増加	いずれかの社会活動(就労・就学を含む。)を行っている者の割合	ベースライン値から5%の増加(令和14年度)	国民健康・栄養調査	
42	③地域等で共食している者の増加	地域等で共食している者の割合	30%(令和14年度)	国民健康・栄養調査	No.10「家族と一緒に食べる共食の回数」で対応
43	④メンタルヘルス対策に取り組む事業場の増加	メンタルヘルス対策に取り組む事業場の割合	80%(令和9年度)	労働安全衛生調査(実態調査) ※毎年11月に調査	市町別での集計が行われておらず、アンケートでの把握も難しいため、除外。
44	⑤心のサポーター数の増加	心のサポーター数	100万人(令和15年度)	障害保健福祉部 精神・障害保健課調査	

3-2.自然に健康になれる環境づくり

NO.	目標項目	指標	目標値	出典先	備考
45	①「健康的で持続可能な食環境づくりのための戦略的イニシアチブ」の推進	「健康的で持続可能な食環境づくりのための戦略的イニシアチブ」に登録されている都道府県数	47都道府県(令和14年度)	イニシアチブ登録情報(厚生労働省ウェブサイト) ※毎年年度末における登録数を集計	市町別での集計が行われておらず、アンケートでの把握も難しいため、除外。
46	②「居心地が良く歩きたくなる」まちなかづくりに取り組む市町村数の増加	滞在快適性等向上区域(まちなかウォークアブル区域)を設定している市町村数	100市町村(令和7年度)	国土交通省調査 「居心地が良く歩きたくなる」まちなかづくりに取り組む市町村数(国土交通省ウェブサイト)	
47	③望まない受動喫煙の機会を有する者の減少	望まない受動喫煙(家庭・職場・飲食店)の機会を有する者の割合	望まない受動喫煙のない社会の実現(令和14年度)	国民健康・栄養調査 ※家庭・職場・飲食店いずれかにおいて、望まない受動喫煙を受けた者の割合を集計予定 ※現在喫煙者は集計対象から除く	

3-3.誰もがアクセスできる健康増進のための基盤の整備

NO.	目標項目	指標	目標値	出典先	備考
48	①スマート・ライフ・プロジェクト活動企業・団体の増加	スマート・ライフ・プロジェクトへ参画し活動している企業・団体数(※)	1,500団体(令和14年度)	健康課による把握(厚生労働省ウェブサイト)	
49	②健康経営の推進	保険者とともに健康経営に取り組む企業数	10万社(令和7年度)	日本健康会議「健康づくりに取り組む5つの実行宣言」宣言達成状況 ※日本健康会議ウェブサイト	
50	③利用者に応じた食事提供をしている特定給食施設の増加	管理栄養士・栄養士を配置している施設(病院、介護老人保健施設、介護医療院を除く。)の割合	750%(令和14年度)	衛生行政報告例	市町別での集計が行われておらず、アンケートでの把握も難しいため、除外。
51	④必要な産業保健サービスを提供している事業場の増加	各事業場において必要な産業保健サービスを提供している事業場の割合	80%(令和9年度)	労働安全衛生調査(実態調査)	市町別での集計が行われておらず、アンケートでの把握も難しいため、除外。

※ スマート・ライフ・プロジェクト(SLP)とは、「適度な運動」「適切な食生活」「禁煙」「健診・検診の受診」をテーマに、健康づくりに取り組む企業・団体・自治体を支援する運動のこと。

基本的な方向2:健康を支え守るための地域の絆による社会づくり

施策3. 社会とのつながり

NO.	数値目標項目	出典先	健康くさつ21(第2次)から継続指標	備考
40	地域のつながりが強いと思う者の割合(居住地域で互いに助け合っていると思う人の割合)	滋賀の健康・栄養マップ調査調査	●	
41	いずれかの社会活動を行っている者の割合(町内会の活動に参加している割合)	草津市のまちづくりについての市民意識調査	●	市が把握できる「町内会の活動に参加している割合」にて対応。

42	市民に対するゲートキーパー養成の機会数	健康増進課事業年報		「心のサポーター数」の現状値なし。
----	---------------------	-----------	--	-------------------

施策4. 自然に健康になれる環境づくりと健康増進に向けた基盤の整備

NO.	数値目標項目	出典先	健康くさつ21(第2次)から継続指標	備考
-----	--------	-----	--------------------	----

43	滞在快適性等向上区域(まちなかウォークアブル区域)を設定している市町村数	国土交通省調査		
44	望まない受動喫煙(家庭・職場・飲食店)の機会を有する者の割合	滋賀の健康・栄養マップ調査調査	●	

—(施策4で統合)

NO.	数値目標項目	出典先	健康くさつ21(第2次)から継続指標	備考
45	草津市健幸都市宣言賛同事業所へ参画している企業・団体数	健幸都市宣言賛同事業所数		「SLP」と「健幸都市宣言」が類似している取組のため、対応。
46	健康経営に取り組む企業数(市内健康経営優良法人数の増加)	市内健康経営優良法人数		

※ 草津市健幸都市宣言賛同事業所とは、市民が生きがいを持ち、健やかで幸せに暮らせる「健幸都市」づくりを進めるために行った「草津市健幸都市宣言」に賛同した事業所のこと。

(4)ライフコースアプローチを踏まえた健康づくり

(1)こども

NO.	目標項目	指標	目標値	出典先	備考
再掲11	①運動やスポーツを習慣的に行っていないこどもの減少(再掲)	1週間の総運動時間(体育授業を除く。)が60分未満の児童の割合	第2次成育医療等基本方針に合わせて設定	再掲	身体活動・運動へ移行
再掲4	②児童・生徒における肥満傾向児の減少(再掲)	児童・生徒における肥満傾向児の割合	第2次成育医療等基本方針に合わせて設定	再掲	身体活動・運動へ移行
再掲16	③20歳未満の者の飲酒をなくす(再掲)	中学生・高校生の飲酒者の割合	0%(令和14年度)	再掲	飲酒へ移行
再掲18	④20歳未満の者の喫煙をなくす(再掲)	中学生・高校生の喫煙者の割合	0%(令和14年度)	再掲	喫煙へ移行

(2)高齢者

再掲3	①低栄養傾向の高齢者の減少(適正体重を維持している者の増加の一部を再掲)	BMI20以下の高齢者(65歳以上)の割合	13%(令和14年度)	再掲	栄養・食生活へ移行
再掲37	②ロコモティブシンドロームの減少(再掲)	足腰に痛みのある高齢者の人数(人口千人当たり)(65歳以上)	210人(令和14年度)	再掲	身体活動・運動へ移行
再掲41	③社会活動を行っている高齢者の増加(社会活動を行っている者の増加の一部を再掲)	いずれかの社会活動(就労・就学を含む。)を行っている高齢者(65歳以上)の割合	ベースライン値から10%の増加(令和14年度)	再掲	社会とのつながりへ移行

(3)女性

再掲3	①若年女性のやせの減少(適正体重を維持している者の増加の一部を再掲)	BMI18.5未満の20歳～30歳代女性の割合	15%(令和14年度)	再掲	栄養・食生活へ移行
再掲38	②骨粗しょう症検診受診率の向上(再掲)	骨粗しょう症検診受診率	15%(令和14年度)	再掲	身体活動・運動へ移行
再掲15	③生活習慣病(NCDs)のリスクを高める量を飲酒している女性の減少(生活習慣病(NCDs)のリスクを高める量を飲酒している者の減少の一部を再掲)	1日当たりの純アルコール摂取量が20g以上の女性の割合	64%(令和14年度)	再掲	飲酒へ移行
再掲19	④妊娠中の喫煙をなくす(再掲)	妊婦の喫煙率	第2次成育医療等基本方針に合わせて設定	再掲	喫煙へ移行

—(ライフコースアプローチ(第5章)へ内包)

NO.	数値目標項目	出典先	健康くさつ21(第2次)から継続指標	備考
-----	--------	-----	--------------------	----

—(ライフコースアプローチ(第5章)へ内包)

—(ライフコースアプローチ(第5章)へ内包)

第4次食育基本計画

NO.	目標項目	指標	目標値 (令和7年度)	出典先	備考
①	1食育に関心を持っている国民を増やす	①食育に関心を持っている国民の割合	90%以上		栄養・食生活へ移行
②	2朝食又は夕食を家族と一緒に食べる「共食」の回数を増やす	②朝食又は夕食を家族と一緒に食べる「共食」の回数	週11回以上	「食育に関する意識調査」(農林水産省)	栄養・食生活へ移行
③	3地域等で共食したいと思う人が共食する割合を増やす	③地域等で共食したいと思う人が共食する割合	75%以上		No.10「家族と一緒に食べる共食の回数」で対応
④	4朝食を欠食する国民を減らす	④朝食を欠食する子供の割合	0%	「全国学力・学習状況調査」(文部科学省)	栄養・食生活へ移行
⑤		⑤朝食を欠食する若い世代の割合	15%以下	「食育に関する意識調査」(農林水産省)	栄養・食生活へ移行
⑥	5学校給食における地場産物を活用した取組等を増やす	⑥栄養教諭による地場産物に係る食に関する指導の平均取組回数	月12回以上		
⑦		⑦学校給食における地場産物を使用する割合(金額ベース)を現状値(令和元年度)から維持・向上した都道府県の割合	90%以上	「学校における地場産物に係る食に関する指導の取組状況調査」、「学校給食における地場産物・国産食材の使用状況調査」(文部科学省)	
⑧		⑧学校給食における国産食材を使用する割合(金額ベース)を現状値(令和元年度)から維持・向上した都道府県の割合	90%以上		
⑨	6栄養バランスに配慮した食生活を実践する国民を増やす	⑨主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上ほぼ毎日食べている国民の割合	50%以上	「食育に関する意識調査」(農林水産省)	栄養・食生活へ移行
⑩		⑩主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上ほぼ毎日食べている若い世代の割合	40%以上		栄養・食生活へ移行
⑪		⑪1日当たりの食塩摂取量の平均値	8g以下		栄養・食生活へ移行
⑫		⑫1日当たりの野菜摂取量の平均値	350g以上	国民健康・栄養調査	栄養・食生活へ移行
⑬		⑬1日当たりの果物摂取量100g未満の者の割合	30%以下		栄養・食生活へ移行
⑭	7生活習慣病の予防や改善のために、ふだんから適正体重の維持や減塩等に気をつけた食生活を実践する国民を増やす	⑭生活習慣病の予防や改善のために、ふだんから適正体重の維持や減塩等に気をつけた食生活を実践する国民の割合	75%以上	「食育に関する意識調査」(農林水産省)	栄養・食生活へ移行

施策5.食と環境

NO.	数値目標項目	出典先	第3次草津市食育推進計画から継続指標	備考
-----	--------	-----	--------------------	----

47	栄養教諭による食に関する指導の取組回数	市内給食センターにおける栄養教諭による食に関する指導の取組回数		
----	---------------------	---------------------------------	--	--

48	学校給食における地場産物を使用する割合(金額ベース)	「学校給食における地場産物活用状況調査」	●	
49	学校給食における国産食材を使用する割合(金額ベース)			

NO.	目標項目	指標	目標値 (令和7年度)	出典先	備考
15	8ゆっくりよく噛んで食べる国民を増やす	15ゆっくりよく噛んで食べる国民の割合	55%以上	「食育に関する意識調査」(農林水産省)	歯・口腔の健康へ移行
16	9食育の推進に関わるボランティアの数を増やす	16食育の推進に関わるボランティア団体等において活動している国民の数	37万人以上	農林水産省による把握	
17	10農林漁業体験を経験した国民を増やす	17農林漁業体験を経験した国民(世帯)の割合	70%以上		市町別での集計が行われていないため、除外。
18	11産地や生産者を意識して農林水産物・食品を選ぶ国民を増やす	18産地や生産者を意識して農林水産物・食品を選ぶ国民の割合	80%以上	「食育に関する意識調査」(農林水産省)	
19	12環境に配慮した農林水産物・食品を選ぶ国民を増やす	19環境に配慮した農林水産物・食品を選ぶ国民の割合	75%以上		市町別での集計が行われていないため、除外。
20	13食品ロス削減のために何らかの行動をしている国民を増やす	20食品ロス削減のために何らかの行動をしている国民の割合	80%以上	消費者の意識に関する調査	市町別での集計が行われていないため、除外。
21	14地域や家庭で受け継がれてきた伝統的な料理や作法等を継承し、伝えている国民を増やす	21地域や家庭で受け継がれてきた伝統的な料理や作法等を継承し、伝えている国民の割合	55%以上	「食育に関する意識調査」(農林水産省)	市町別での集計が行われていないため、除外。
22		22郷土料理や伝統料理を月1回以上食べている国民の割合	50%以上		市町別での集計が行われていないため、除外。
23	15食品の安全性について基礎的な知識を持ち、自ら判断する国民を増やす	23食品の安全性について基礎的な知識を持ち、自ら判断する国民の割合	80%以上	「食育に関する意識調査」(農林水産省)	市町別での集計が行われておらず、アンケートでの把握も難しいため、除外。
24	16推進計画を作成・実施している市町村を増やす	24推進計画を作成・実施している市町村の割合	100%	農林水産省による把握	

施策6.多様な主体とのつながりと食文化の伝承				
NO.	数値目標項目	出典先	第3次草津市食育推進計画から継続指標	備考
50	健康推進員の食育の推進に関わる活動回数	健康増進課事業年報	●	「食育の推進に関わるボランティア団体等」を健康推進員にて対応。
51	地元の農産物を購入するよう心掛けている割合	草津市のまちづくりについての市民意識調査	●	「産地や生産者を意識して農林水産物・食品を選ぶ割合」の現状値なし。
52	食育推進計画を作成・実施している市町村の割合	健康増進課による把握		